

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム コスモピア 公和苑作成日: 平成 30 年 3 月 10 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議を定期的で開催しているが、参加委員が固定化し、報告会が中心になっている。会議の運営や議題について検討し、参加委員にとっても、知識や情報を得る機会として、有意義な会議にしていく。	参加委員を、有識者、知見者、薬剤師、複数の民生委員、公民館館長、交番の警察官等から参加を募り、会議の活性化を図り、ホームの発展だけでなく、地域の中の課題等も話し合い、会議を通して地域から信頼されるグループホームを目指していく。また、参加委員にとっても有意義な会議になるように工夫していく。	12ヶ月
2		これからのグループホームの在り方について	毎年法律が変わり、中期・長期計画が策定出来にくい中で、職員の希望や、やる気に繋がる将来の展望を込めた中・長期計画を作成し、ホームの大きな夢に向かって、職員一人ひとりが介護サービスの向上と、意識の高揚に取り組んでいく。	在職期間の長いベテラン職員が多く、きめ細やかな介護が行われているが、この体制を維持していくための若手の職員の育成と、職員一人ひとりの介護サービスの質の向上と、意識の高揚に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。